



古和釜中だより

令和6年度 学校評価

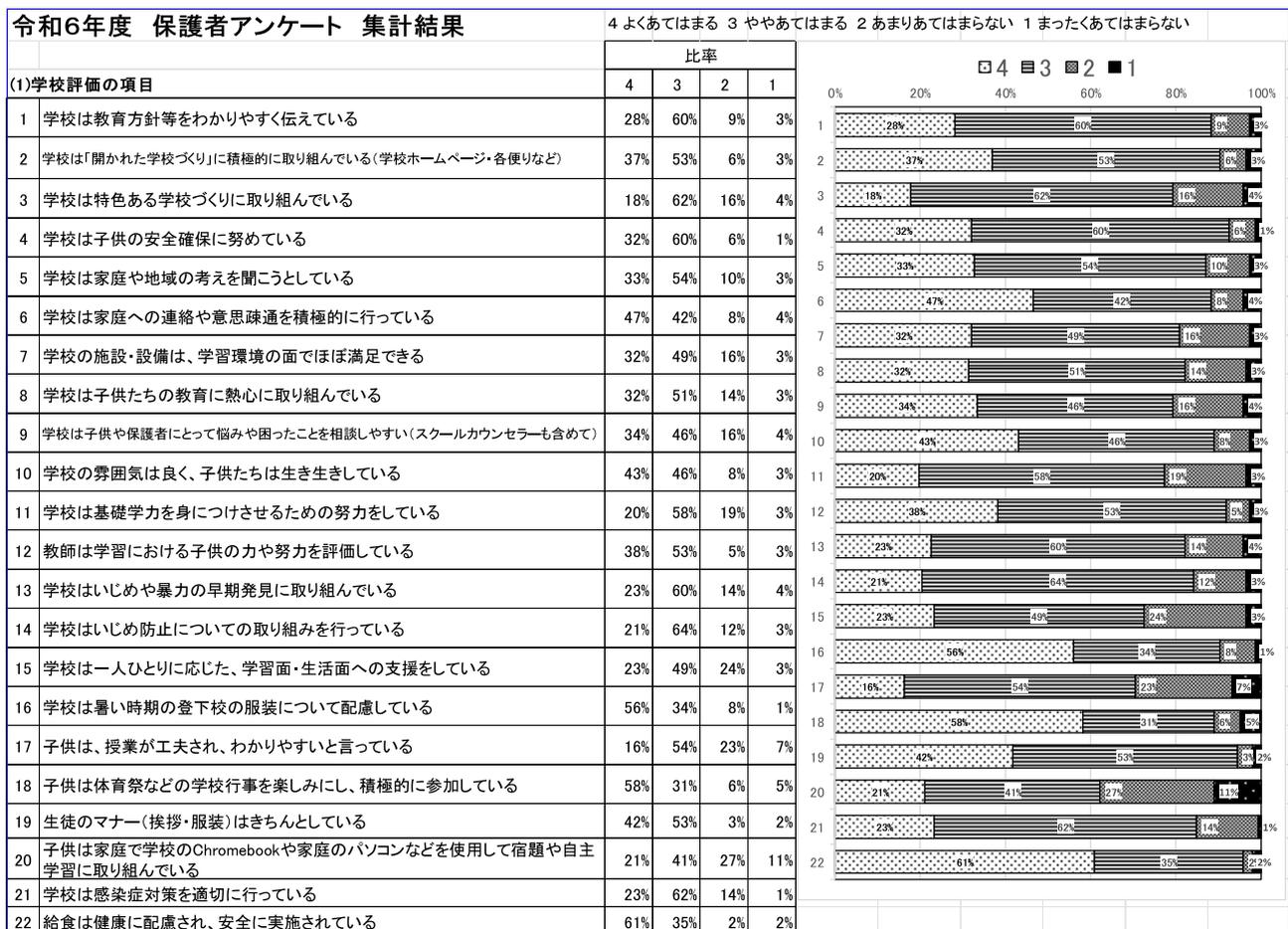
【学校教育目標】 生徒一人ひとりの個性を生かし 可能性を最大限に伸ばし 生きる力を育てる

日頃より本校の学校教育活動に御理解と御協力いただき、心よりお礼申し上げます。

さて、保護者の皆様をお願いいたしました「学校運営に関する評価」及び校内で実施しました子どもたちへの「生徒アンケート」、教職員による「自己評価」の集計、並びにこれらの集計を元にした学校関係者評価委員会（学校運営協議会委員）の評価（概略）がまとまりましたのでお知らせします。これらの結果を次年度の教育計画や教育実践にいかし、今後も学校教育を充実させていきたいと考えています。

御多用の中、御協力いただき、誠にありがとうございました。

学校運営に関する評価結果（保護者アンケート結果）



一昨年度より評価を4段階にしています。「4 よくあてはまる」「3 ややあてはまる」を到達度とみた場合、評価項目の「2」「4」「12」「16」「19」「22」については90%を超える評価となりました。学校全体として、マナーを守っている生徒が多く、落ち着いた雰囲気の中で、安全に学習などに取り組めており、アンケート結果からも生活面での問題がほとんどないことが裏付けられました。

評価項目「11」「15」「17」「20」の到達度は、80%を下回る評価となりました。学習面については、基礎学力が定着するよう一人ひとりに応じた支援をし、わかりやすい授業となるようICTを活用しながら継続して工夫していきます。御家庭との連携をさらに強化し、学習用端末を活用した家庭学習、自主学習に取り組めるようにしていきます。

生徒アンケート結果

令和6年度 生徒アンケート 集計結果

学校評価の項目	比率			
	4	3	2	1
1 先生方は、いじめ等の困っている問題にすぐ対応し、解決に取り組んでいる。	50%	39%	8%	3%
2 先生方・スクールカウンセラーは生徒の悩みに親身になって相談にのっている。	51%	40%	6%	3%
3 先生方は、生徒一人ひとりを理解し、個々の可能性を伸ばそうと努力している。	51%	44%	4%	1%
4 授業内容は、全体として理解できる。	43%	47%	8%	3%
5 先生方は授業を工夫し、わかりやすい授業をしている。	58%	36%	4%	2%
6 給食の献立は、健康に配慮されている。	67%	31%	1%	1%
7 体調不良やけがの際は、的確な対応をしている。	71%	25%	3%	1%
8 不審者、災害、交通安全について適切に指導している	68%	29%	1%	2%
9 国語の授業は、よく工夫され、わかりやすい。	60%	33%	6%	1%
10 社会の授業は、よく工夫され、わかりやすい。	76%	21%	1%	2%
11 数学の授業は、よく工夫され、わかりやすい。	63%	33%	4%	1%
12 理科の授業は、よく工夫され、わかりやすい。	58%	34%	8%	1%
13 音楽の授業は、よく工夫され、わかりやすい。	69%	28%	2%	1%
14 美術の授業は、よく工夫され、わかりやすい。	50%	40%	6%	4%
15 保健体育の授業は、よく工夫され、わかりやすい。	70%	26%	3%	1%
16 技術の授業は、よく工夫され、わかりやすい。	66%	31%	3%	1%
17 家庭の授業は、よく工夫され、わかりやすい。	66%	28%	5%	1%
18 英語の授業は、よく工夫され、わかりやすい。	63%	31%	5%	1%
19 学校に行くのが楽しい。	53%	36%	8%	3%
20 学校のルールやマナーを守り、時と場にあった正しい言葉遣いをしている。	48%	43%	9%	1%
21 委員会活動や係活動に、積極的に取り組んでいる。	54%	33%	11%	2%
22 授業や家庭学習を意欲的に取り組んでいる。	36%	42%	19%	3%
23 定期テストなどに計画的に取り組み、基礎学力が身についている。	29%	41%	26%	5%
24 体育祭などの学校行事に、進んで参加している。	67%	21%	10%	2%
25 健康管理に気をつけ、体育や部活動に粘り強く取り組んでいる。	56%	34%	7%	3%
26 いじめなどせず、誰に対しても優しい気持ちで接することができる。	56%	39%	5%	1%
27 家庭でChromebookや家庭のパソコンなどを使用して宿題や自主学習に取り組んでいる。	25%	32%	25%	18%

一昨年度より評価を4段階にしています。「4 よくあてはまる」「3 ややあてはまる」を到達度とみた場合、評価項目の「1」「4」「19」「21」「24」は87%から89%となっており、「22」「23」は80%を、「27」は60%を下回りました。そのほか、ほとんどの項目は90%を超える高い評価となりました。

各教科の授業について、90%を超える生徒が「よく工夫され、わかりやすい」と高評価し、また89%の生徒が「全体として理解できる」と高く評価しています。

「授業や家庭学習を意欲的に取り組んでいる」が78%、「定期テストなどに計画的に取り組み、基礎学力が身についている」が70%、「家庭でのchromebookや家庭のパソコンなどを使用して宿題や家庭学習に取り組んでいる」が57%とかなり低い評価となっています。授業や家庭学習に意欲的に取り組み、基礎学力が定着するようICT機器を活用した学習活動を充実させるなど授業をさらに改善します。

委員会活動や学校行事、部活動に生徒の90%前後が進んで参加しているため、さらに自主的・主体的に取り組めるようにします。

また、周囲の友達に優しい態度で接することが継続できるように、今後も生徒に寄り添って、個々の可能性を伸ばせるように努力し、「学校に行くのが楽しい」と思える生徒の割合をさらに増やせるようにしていきます。

教職員自己評価について

令和6年度 教職員評価		[評価]	4 良好	3 おおむね良好	2 やや改善が必要	1 改善が必要
評価項目		単位: %				
教育目標	1 教育目標や努力目標は、学校・生徒・地域の実態から考え適切なものであったか	6	53	41		
		5	50	50	0	
	2 学年・学級・教科・領域等、教育目標の内容を考えて計画・立案されていたか	6	38	63		
	5	35	55	5		
	3 教育目標達成にむけて努力をしたか	6	33	67		
	5	35	60			
経営組織	4 組織の形態は実態に即していたか	6	6	59	29	6
		5	25	55	15	5
	5 人数や構成メンバーの経験や特性から見て、職員の配置は適切であったか	6	12	47	35	6
		5	25	45	25	5
	6 各部、各係の仕事内容は明確で機能していたか	6	11	56	28	6
		5	25	55	10	10
	7 各分掌等で責任者を中心に協力して活動していたか	6	18	53	29	
		5	20	55	20	
	8 自分の役割に目標を持ち、意欲的に取り組めたか	6	22	67	11	
	5	35	55	10		
9 学年・学級間の連絡、調和がとれていたか	6	18	47	35		
	5	25	60	15		
連携・協働	10 家庭・地域に対し積極的に情報を発信したり収集したりしているか (HP、便り、参観、学校運営協議会等)	6	59	41		
		5	40	55	5	
	11 学校は地域の活動に積極的に参加しているか	6	44	50	6	
	5	50	50			
	12 校外学習(各学年)の内容、実施時期は適切であったか	6	56	44		
	5	55	40			
	13 体育祭の内容、実施時期は適切であったか	6	44	50	6	
	5	40	50	5		
	14 永和祭の内容、実施時期は適切であったか	6	44	44	11	
	5	55	40			
	15 教育相談の内容、実施時期は適切であったか	6	38	56	6	
	5	40	45			
	16 防災訓練の内容、実施時期は適切であったか	6	53	47		
	5	25	65	5		

教育課程・教育計画	17 定期テストの内容、実施時期は適切であったか	6.. 56 31 13	5.. 35 50
	18 家庭訪問(自宅確認)の内容、実施時期は適切であったか	6.. 53 33 7 7	5.. 40 45
	19 部活動保護者会の内容、実施時期は適切であったか	6.. 73 27	5.. 40 40 5
	20 保護者会や授業参観の内容、実施時期は適切であったか	6.. 69 31	5.. 35 45 5
	21 三者面談の内容、実施時期は適切であったか	6.. 56 31 13	5.. 40 40 5
	22 時間割や日課時刻表は学校の実態に即した適切なものであったか。	6.. 43 36 14 7	5.. 40 40 5 5
	23 授業時数の確保が図られ学習指導要領の趣旨に則った指導が行われたか	6.. 50 50	5.. 35 45 5

「連携・協働」について：松が丘地区町会自治会連合会、松が丘地区社会福祉協議会、松が丘公民館などの行事に生徒がボランティアとして地域の活動に参加できるように連携を強化していきます。また、学校運営協議会に助言いただきながら、学校教育活動に地域人材の活用を検討していきます。

「教育課程・教育計画」について：今後も地域の実情、生徒の実態を考慮しながら、学習指導要領の趣旨に則った教育課程・教育計画を編成します。学校行事については、意欲的に取り組んでいる生徒が多いので、さらに自主的・主体的に取り組めるように支援していきます。

生徒指導	24 生徒指導に対する共通理解・協力的実践がなされているか	6.. 25 50 25	5.. 20 35 20 10
	25 学校はスクールカウンセラーに相談しやすい体制を整えているか	6.. 47 53	5.. 35 45 10
	26 保健室の利用の仕方は適当であったか	6.. 56 38 6	5.. 45 45
	27 給食指導(食育の指導)は充分であったか	6.. 56 44	5.. 45 45
	28 教育相談の実施方法、時期は適切であったか	6.. 40 47 13	5.. 40 45
	29 長欠生徒への対応は適切であったか	6.. 25 56 13 6	5.. 35 45 5
	30 いじめ防止基本方針に基づいて、いじめの防止・早期発見に向けて積極的に取り組んだか	6.. 35 59 6	5.. 45 45

31	個々の生徒を理解する努力をし、望ましい人間関係づくりに努めたか	6..	41	59
		5..	45	45
32	保護者との連携はとれていたか	6..	33	67
		5..	35	45
33	生徒とともに清掃に取り組む中で、清掃指導ができたか	6..	43	50
		5..	20	50
34	安全指導を含め、危険を予知し自ら命を守る教育を行ったか	6..	50	50
		5..	20	55

「生徒指導」について：生徒指導として対応する場合、教育相談として対応する場合、特別支援として対応する場合に分け、全教職員で情報を共有し、共通の行動ができるようにしていきます。

来年度から制服着用時の靴下の色を白、黒、紺、灰色から選択できるようにします。学校生活の決まりについて、意味を考え生徒が主体的に行動できるように支援していきます。

校内教育支援センター（ふれあい教室）が長期欠席生徒の居場所となるように体制を整備します。

また、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、関係機関と連携しながら、配慮を要する生徒や長期欠席生徒などに対応できるようにしていきます。

特別活動・生徒会活動	35	生徒会活動(学評・委員会・全評)のあり方は現状で良いか	6..	40	60
			5..	25	65
	36	学級活動が計画的に、有効に実践できたか	6..	46	54
			5..	10	55
	37	新入生歓迎会(4月)の実施時期、運営は適切であったか	6..	63	38
			5..	40	50
	38	生徒総会(5月)の実施時期、運営は適切であったか	6..	50	50
			5..	40	50
	39	生徒会役員選挙(10月)の実施時期、運営は適切であったか	6..	60	40
			5..	45	45
40	永和祭(11月)の実施時期、運営は適切であったか	6..	41	47	
		5..	55	40	
41	部活動では、生徒の自主的な活動を援助し、個性の伸長や社会性の育成がなされているか	6..	27	67	
		5..	15	70	
42	キャリア教育は学年に応じて計画的に実践されていたか	6..	36	64	
		5..	20	55	

「特別活動・生徒会活動」について：委員会活動については、全校評議会で諸問題について協議し、各委員会の取り組みとなるように支援していきます。学校行事については、生徒が主体的に活動できるよう準備期間や実施内容を検討し、生徒が達成感をもてるようにします。学校だよりや生徒会だより等を通じて、生徒たちの様子を発信します。キャリア教育の一環として2年生で「職業体験学習」を民間事業者の協力を得ながら実施しました。来年度以降も継続して実施できるようにします。

管理部	43 校地・校舎・施設・設備の安全点検が計画的に行われているか	6.. 39 61	5.. 35 50 5
	44 修理、修繕が計画的に行われていたか	6.. 22 72 6	5.. 40 45 5
	45 校舎内外の環境がよく整備されているか	6.. 33 61 6	5.. 35 60 5
	46 教材備品や視聴覚機器 (ICT機器含む) は使いやすく整備・管理されているか	6.. 35 65	5.. 35 45 5

「管理部」について：教職員だけでなく生徒とともに安全を確認し、月1回の安全点検だけでなく日常から気づいたときに報告し、教育委員会に相談しながら修繕していきます。

研修活動	47 研究主題は適切であったか	6.. 64 36	5.. 30 45 10
	48 授業研究や研修の時期や内容、実施方法は適切であったか	6.. 46 46 8	5.. 20 60 5
	49 研修に自ら積極的に取り組むことができたか	6.. 27 73	5.. 20 55 5

「研修活動」について：生徒の実態を踏まえ1人1台端末を活用しながら、基礎学力が定着する指導方法を研究していきます。全教職員でICTを活用できるようこれまでの取り組みを整理し、研修の機会を設けます。研究推進委員会を定期的開催し研究研修を推進します。

教科指導	50 教材研究や教科部会の時間は十分保証されていたか	6.. 31 62 8	5.. 20 45 15 5
	51 基本的な授業規律・学習習慣、基礎的な学習内容が身につく指導ができたか	6.. 31 54 15	5.. 15 50 5
	52 ICTを効果的に活用するための授業計画とわかる授業が実践できたか	6.. 23 62 8 8	5.. 5 55 10
	53 学校の実態に即した指導計画を作成し、それをもとに適切な評価が行えたか	6.. 31 62 8	5.. 10 50 10
	54 学習環境を整えられたか	6.. 38 54 8	5.. 25 45
	55 総合的な学習の時間は計画的に実施できたか	6.. 23 77	5.. 20 55 5

「教科指導」について：授業について保護者アンケートでは達成度が70%となっています。生徒アンケートでは達成度が各教科90%を上回っていますが、評価「4」が65%を上回っている教科は4教科となっています。現状に満足することなく「生徒がよくわかる」「基礎学力が定着する」授

業となるよう相互に授業を参観しながら改善していきます。ICT機器を効果的に活用できるよう授業改善をさらに続け、「わかる授業」となるように努力していきます。

道徳・ 人権教育	56 道徳の授業が年間計画にもとづいて実施されたか	6.. 50 50	5.. 30 50
	57 考え、議論する授業が展開されたか(発問、導入、終末の工夫等)	6.. 31 62 8	5.. 10 65
	58 道徳の時間におけるまとめやワークシートに書いた意見・感想を、学級通信や掲示物などで紹介し家庭との連携を深めることができたか	6.. 31 38 15 15	5.. 10 50 5 5

「道徳・人権教育」について：ほとんどの学級で議論する授業を展開しました。生徒たちが考え、議論できる状況をさらに整えていけるようにします。全校で同じ題材を扱うなどして、生徒たちの学習の様子をHPや学年・学級だよりで発信していけるようにします。

特別 支援	59 生活面や学習面において障害のある生徒の教育的ニーズにあった支援がなされているか	6.. 23 69 8	5.. 15 60 10
	60 個別の教育支援計画や個別の指導計画が作成され活用されているか	6.. 29 71	5.. 15 60 10
	61 特別支援コーディネーターを中心に支援を要する生徒に対して教育支援体制が整っているか	6.. 36 57 7	5.. 30 50 5

「特別支援」について：個別の指導計画や支援計画を前期と後期で確認し、全教職員で共有し、効果的に支援できるようにします。また、支援員の継続配置を要請します。

事務 部	62 給与事務・旅費執行に関しての情報提供は適切であったか	6.. 71 29	5.. 50 40
	63 転出入に関する事務及び学籍事務は円滑に行われているか	6.. 69 31	5.. 45 40
	64 学校徴収金(教材費・学級費等)に関する事務は適切にすすめられているか	6.. 60 40	5.. 55 30
	65 提出書類は速やかに処理し、期日までに提出できたか	6.. 56 33 11	5.. 50 45
	66 職員に周知を要する文書・報告等は速やかに伝達されているか	6.. 53 47	5.. 50 45

学校関係者評価について

第3回学校運営協議会において、学校運営協議会委員の皆様から直接、教職員の評価(自己評価)と保護者アンケート、生徒アンケートをもとに学校関係者評価を実施していただき、御意見をいただきました。以下、抜粋して御報告いたします。

【自由記述など】

- 概ね生徒一人一人を生かした授業を実践し学力向上に努めている。
- 地域差があるが、学力が心配。基礎学力の定着に関する保護者の評価が 80%あるので、自信をもって教職員全員で確認しながら今後も取り組んでほしい。
- 小規模校のため、全教科の教員が配置されるわけでもなく免許外で教科指導を実施しなければならず、職員数が少なくてもやることは変わらぬ苦しさがある。
- 公民館の利用者や専門職の活用で部活動の支援など、人的ネットワークで負担軽減になればと思っている。
- 5校連絡会で報告された深夜徘徊などが心配。
- 古和釜中生から挨拶された地域住民がとても喜んでいた。
- 担任以外の養護教諭が頑張っている。
- 給食についての評価が生徒、保護者ともに非常に高く、生徒が好んで給食を食べている証。
- 公民館の活動に関わる中学生の姿が小学生や高齢者にとって心強く地域を明るくしている。
- 地域行事を企画し運営する側になってほしい。

令和6年度 学校関係者評価アンケート結果						
	No.	評 価 内 容	評 価			
			4	3	2	1
学校経営	1	本校は学校の実態に即した教育目標を設定している	5人	1人	0人	0人
	2	本校は教育目標を学校内外に示し、適切に教育活動を行っている	4人	2人	0人	0人
教育活動	3	本校は生徒一人一人を生かした授業を実践し学力向上に努めている (コンピュータや電子黒板等を積極的に活用した授業や少人数指導の展開を含む)	3人	3人	0人	0人
	4	本校は豊かな心を育てる体験活動を行っている (学校行事・生徒会行事・地域交流・部活動(異学年交流)・校外学習等)	3人	2人	1人	0人
	5	本校はいじめ防止対策に取り組んでいる	4人	2人	0人	0人
	6	本校は相談活動などを通して一人一人を大切にした指導している (スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等の活用を含む)	3人	3人	0人	0人
	7	本校は安全教育や健康教育、食育について指導している (新型コロナウイルス感染症対応を含む)	5人	1人	0人	0人
開かれた学校	8	本校のPTA活動は活発に行われ、学校との情報交換ができています	2人	4人	0人	0人
	9	本校は教育活動についての情報をホームページ等を活用し地域等に提供している	1人	5人	0人	0人
	10	本校は地域と連携し、開かれた学校づくりに努めている (古和釜小学校・船橋古和釜高校・公民館等の近隣関係機関を含む)	4人	2人	0人	0人
その他	11	本年度の学校評価は適切に行われている	5人	1人	0人	0人
	12	本校の目指す生徒像〈本年度の重点〉の達成がなされている				
		(1)「自ら学ぼうとする生徒」(知的側面)	3人	3人	0人	0人
		(2)「人の気持ちがわかる生徒」(徳育的側面)	4人	2人	0人	0人
	(3)「健康で粘り強い生徒」(体育的側面)	4人	2人	0人	0人	

4：よくあてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：まったくあてはまらない